

みなみあいづ 議会だより

第72号

令和6年5月15日



台鞍HUUEレーシング

～23年の挑戦、つなぐ思い～

- P 2～ 6 第1回定例会
P 7～19 一般質問・町政を問う
P 20 行政視察研修の調査報告・委員会活動報告
P 21 議員研修会報告・要望活動報告
P 22 はばたけ！南会津の子どもたち

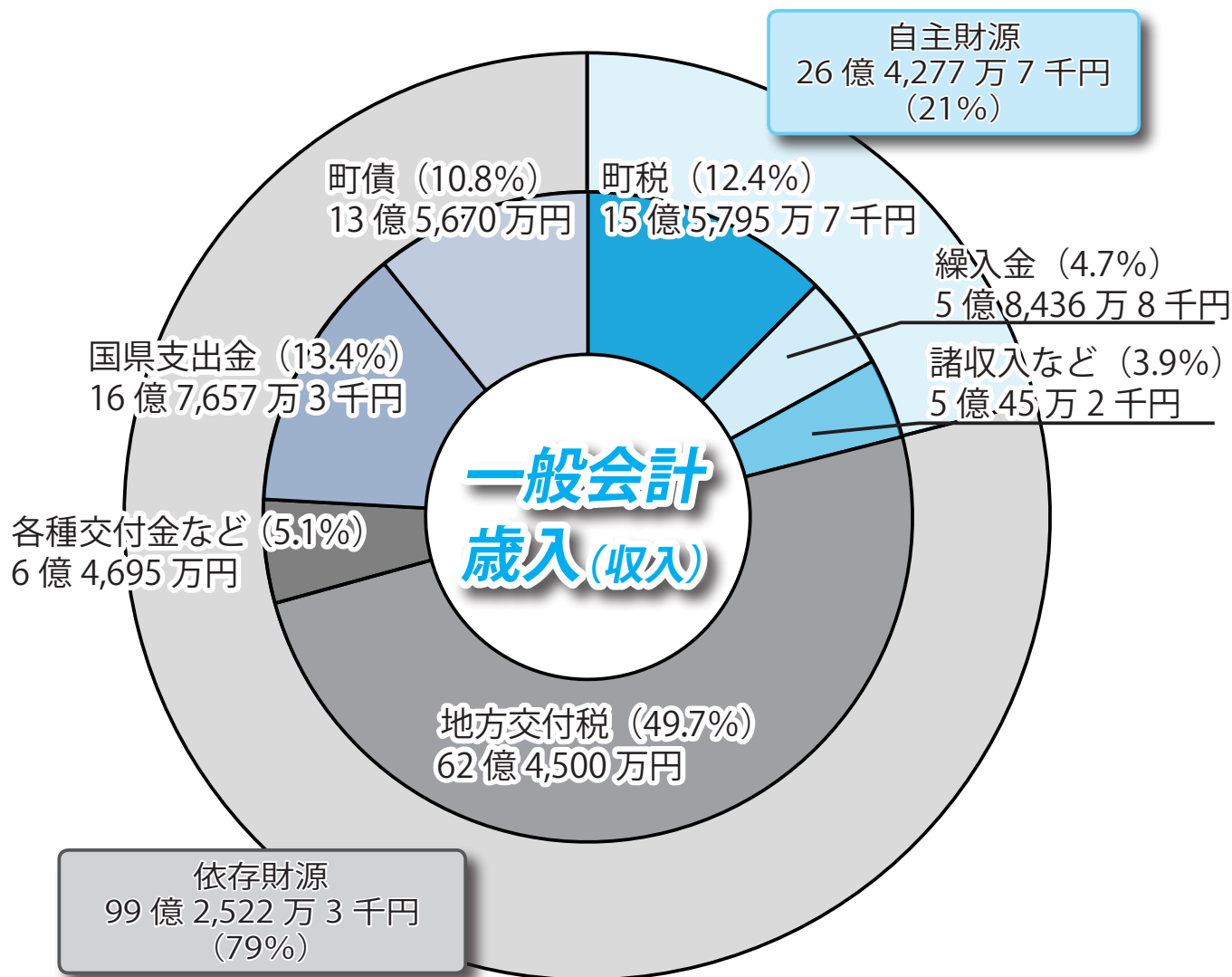
→ 22 頁で紹介

写真 ©2024 台鞍 HUUE レーシング

560万1千円

一般会計 125億6,800万円

第
I
回
定
例
会



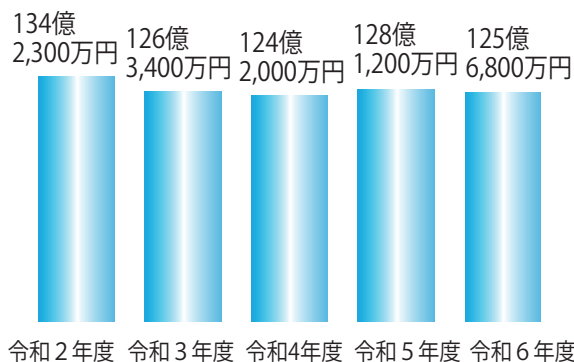
【当初予算のポイント】

令和6年度の一般会計当初予算は、歳入・歳出の額がそれぞれ125億6,800万円となりました。前年度と比較すると、2億4,400万円の減少となります。

本町は合併から19年目を迎え、合併特例による財政優遇措置期間が平成27年度で終了し、さらに激変緩和期間が令和2年度で終了となりました。

町の財政は地方交付税をはじめとした依存財源(79%)の動向に大きく左右される財源構造となっています。

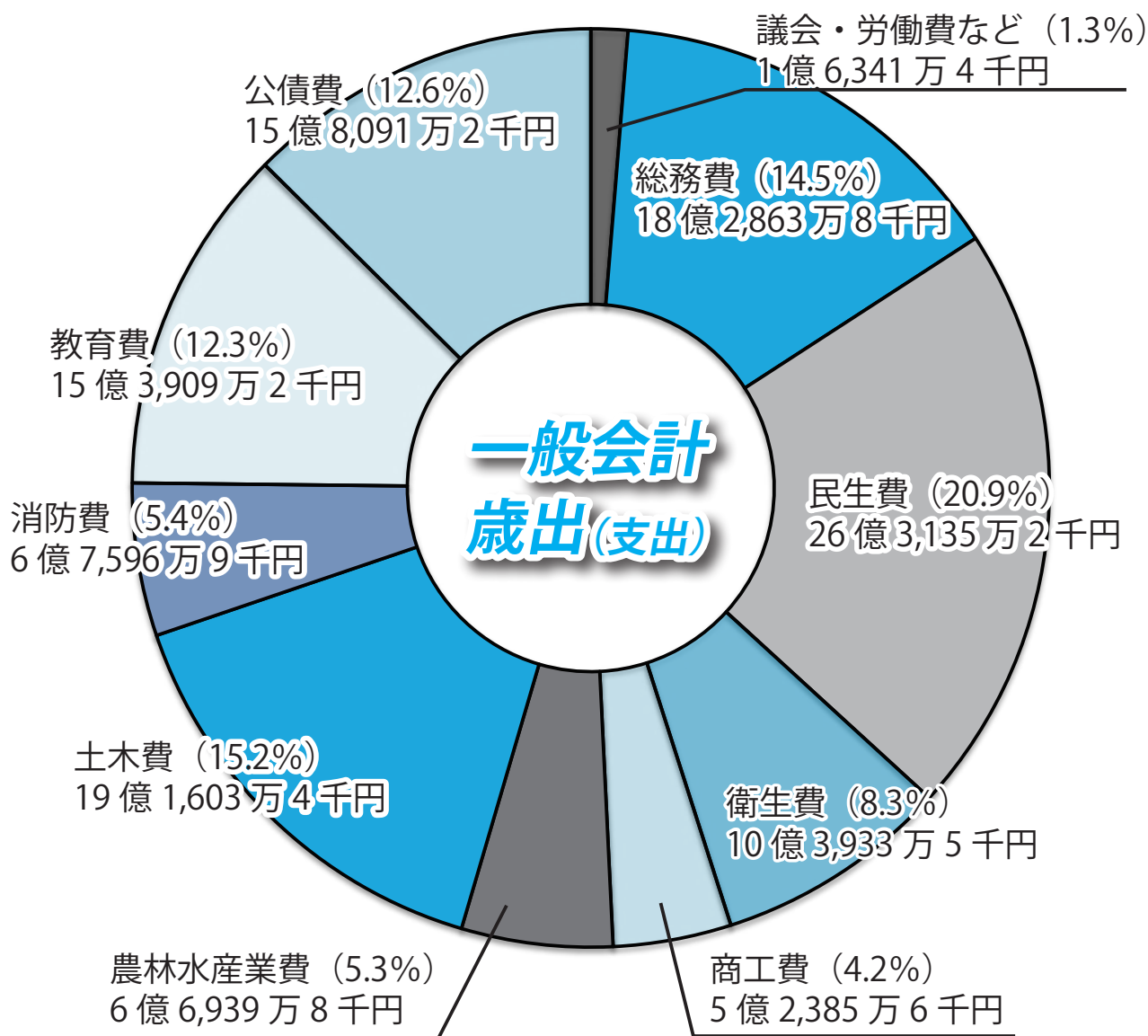
一般会計当初予算の推移



令和6年度 当初予算

総額184億3,500万円

第1回 定例会



【令和6年度 各種会計当初予算】

会計区分	一般会計	特別会計			企業会計	
		国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	水道事業	下水道事業
予算額	125億6,800万円	15億5,600万円	2億5,900万円	22億7,800万円	9億2,664万2千円	8億4,795万9千円
前年度比	△2億4,400万円	△7,300万円	1,100万円	4,100万円	△1億5,832万6千円	△1億6,336万2千円

新規事業一覧

【一般会計】

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
電子入札・電子契約システム導入事業	578 万円 (-)	入札から契約に至る一連の手続のデジタル化を推進することにより、事業者の利便性向上と負担軽減を図るとともに、発注・契約業務に係る時間とコストを削減する。
納税催告配信サービス導入事業	34 万 4 千円 (-)	滞納者の携帯電話にSMS（ショートメッセージ）を配信し、必要なメッセージを瞬時に到達させることにより、催告業務の迅速化・効率化を図る。
新婚生活エール事業	150 万円 (-)	結婚された方を祝福する思いを込めて、婚姻届を提出した世帯に 5 万円を交付する。
重層的支援体制整備事業への移行準備事業	37 万 1 千円 (27 万 8 千円)	属性を問わない包括的な支援と地域づくりに向けた支援を総合的に推進し、地域でのセーフティネットの充実と地域の持続可能性の向上を図る。
定額減税・補足給付金給付事業	1 億 1,435 万 9 千円 (1 億 1,435 万 9 千円)	納税者及び扶養家族 1 人につき所得税・個人住民税の定額減税を実施するとともに、定額減税可能額が減税前額を上回る方への調整給付を行う。
こども家庭センター運営事業	1,085 万 5 千円 (796 万 2 千円)	子育て世代包括支援センターに母子保健事業を統合し、こども家庭センターを新たに設立し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対する幅広い支援を行う。
屋内遊び場整備検討事業	17 万 8 千円 (-)	子育て世代から整備要望の多い屋内遊び場について、その必要性に関する調査を進める。
コロナウイルスワクチン予防接種費用助成事業	1,260 万円 (-)	65 歳以上の高齢者を対象にコロナウイルスワクチン予防接種費用を助成する。
地域内消費促進電子クーポン活用事業	2,193 万円 (-)	プレミアム付き電子クーポンを発行し、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化と物価高騰により低迷している地域経済の回復を図るとともに、電子決済の推進を図る。
地域商業環境づくり支援事業	300 万円 (150 万円)	商店街やまちなかの各店舗等の情報発信を強化するとともに、まちなかの周遊性を高めるため、おすすめのまち歩きルートや見どころなどを盛り込んだデジタル見どころマップを作成する。
道の駅きらら 289 大規模改修事業	1,380 万円 (-)	八十里越道路の開通を見据え、開業以来 25 年が経過し老朽化した建物及び設備の改修に向けて実施設計を行う。
Jアラート基地局整備事業	170 万円 (-)	受信方法の変更に伴い、受信アンテナを整備する。
県防災情報ネットワーク整備負担金	800 万円 (-)	県内の防災情報等を共有するための「福島県総合情報通信ネットワーク」の更新にかかる費用を負担する。

令和6年3月7日～3月15日

全議案を可決しました。

令和6年第1回定例会が開催され、提出された議案・報告・専決・諮問合せて57件を可決しました。

(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

議案第45号

教育長の任命について

全会一致で同意

教育長を任命するため、地方教育行政の組織および運営に関する法律の規定により、議会の意見により、議会の意見により求められた結果、川島敬章氏(新任)を適任と認めました。



かわしま けいしょう 氏
川島 敬章 氏

採決結果 賛成14で可決

議案等名称	採決結果	酒井 幸司	芳賀 正義	湯田 剛正	星 和孝	古川 晃	渡部 裕太	森 秀一	川島 進	湯田 芳博	室井 英雄	丸山 陽子	楠 正次	湯田 哲	高野 精一	渡部 訓正
教育長の任命について	同意	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「○=賛成」「●=反対」「欠=欠席」 ※議長は採決に参加しません。

議案第46号

教育委員会委員の任命について

全会一致で同意

任期満了に伴う教育委員会委員の任命案が提出され、審議の結果、阿久津啓介氏(再任)を適任と認めました。

諮問第1号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

適任と認める

人権擁護委員を推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められた結果、近藤恵美氏(再任)を適任と認めました。

議案第47号

令和5年度南会津町一般会計補正予算

民生費 児童福祉費の委託料追加理由について

質問 委託料追加3件の追加理由は。

答弁 保育園運営委託料で、12月の公定価格改正による増額の追加補正です。

議案第50号

令和6年度南会津町一般会計予算

歳入 地方交付税について

質問 地方交付税の予算は昨年比で2500万円のマイナスとなっていますが。

答弁 平成28年度までの合併特例とその後、5年間の激変緩和期間として算定してきていますが、今後国勢調査の人口減少と単位費用の見直しも考え、この数字としていきます。

総務費 公共交通対策費について

質問 免許返納後のタクシーとバスの補助金の予算額と利用率は。

答弁 4389万3千円の内訳として、利用促進に57万8千円、路線バスなどの支援に3972万3千円、免許返納分が359万2千円。利用率は5〜6割です。

総務費 公有自動車購入費について

質問 備品購入費1450万5千円の内訳と購入予定の車両の配置は。

答弁 公有車両購入費が450万5千円、備品購入費が100万円。配置については、館岩・南郷支所が各1台ずつ、本庁が2台の計4台を更新予定です。

会議と主な質疑

総務費

旧伊南小学校跡地利用整備事業
大イチョウ公園整備工事請負費について

質問

1億1千万円の
工事内訳と完了
の時期は。

答弁

駐車場（50台）
整備と公衆トイレ・あずまの整備、
ライトアップの電源整備が主な内容です。降雪前に完成させたいと考えています。住民が集う、または観光スポットとして活用し、地域振興に努めます。

また、大イチョウの
PRと町民の見学会などの計画は。

農林
水産業費

農地中間管理機構関連農地
整備事業について

質問

この事業に計上
した荒海地区
500万円の内容は。
また、反対する方がい
ると聞くと事実なの
か。

答弁

川島地区から事業が始まり、現時点では5haの法面工事と聞いています。また、部分的に賛成できないという方がいますが、全体としては採決を得られています。

民生費

パ・パママ応援交付金について

質問

地元商店街の商品券での交付分
を、現金交付にする考
えは。

答弁

現金の方が使いやすいとの声が届いているので、今後見直しを行いながら、利用者に喜ばれる事業にしていきたいと思います。

民生費

介護人材確保対策事業について

質問

令和5年度と同じ内容で予算化
されているが、現時点
での取り組み状況と具
体的なイメージアップ
対策は。

答弁

コロナ感染症の影響で事業が進んでいないのが現状です。介護事業所を紹介するパンフレットを中学校・高校へ配布するほか、職場体験などを通してイメージの向上を図っていきます。

民生費

人工透析患者通院交通費扶助費について

質問

予算が少なく感じるが、対象者の
範囲とその内容は。

答弁

事業実施要綱に基づき、所得条件を満たさない場合や通院距離が1・5km未満であると対象外です。要件を満たす方を15人として計上しています。

商工費

地域内消費促進電子クーポン
活用事業委託料について

質問

これまでの紙媒体のプレミアム
商品券に代わるものとして、電子決済になれば高齢者からの不満が
予想されるが。

答弁

DX化推進のためにも、住民の理解を得られるように相談の受け入れ体制を強化し、柔軟に対応していきます。

教育費

山村留学事業について

質問

令和5年度3月
定例会で町長は
地域振興の側面から、
教育費以外のところで
予算を組んで体制を整
えるべき事業であると
答弁しているが、令和
6年度においても体制
に変化がないのでは。

答弁

事業を内部で調整したところ、
長期事業に向けて検討
を行うということから、
当年度も教育費計上
に至っています。

質問

短期留学に関わ
った方から厳しい
状況であることを聞
きました。山村留学
室として専門の部署を
設ける考えは。

答弁

留学の受け入れ
先となる方の苦
労については、担当者
から報告を受けていま
す。しかし、新年度の
体制の中ではそこまでの
想定はしていません。

質問

令和6年度南会津町介護保険特別会計予算
新規事業における
チームオレン
ジの立ち上げ、バリア
フリー化の具体的内容
は。

答弁

認知症の方の周囲におけるサ
ポーターの充実、心の
バリアを下げていくソ
フト面の取組を充実さ
せていきます。

質問

認知症早期発見
事業の具体的な
内容は。

答弁

エーザイ株式会
社の協力で、介護
予防教室に來られた
方を対象に簡単な脳健
康チェックを試験的
に行っています。

町政を問う

一般質問

12人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

① 森 秀一 議員・・・8分

1. 伊南小野木クリニック閉院に伴う対応は

② 湯田 芳博 議員・・・9分

1. 令和4年度に会津高原たかつえスキー場へ配備された、圧雪車の機種選定に偏向行為がなかったか、また、他社機種に差別化できる実績は
2. 民間の一企業が、「公の施設」に、変更を加えた行為は、持続的公平性が求められる行政運営に禍根を残すことにならないか
3. 令和4年度定期監査報告から見えてくる行政執行上の問題点と改善策は

【質問事項のみ表示】

4. 南会津地方環境衛生組合が行っている業務の現状は、国が方針転換を図る環境衛生政策に適合しているか

【質問事項のみ表示】

③ 古川 晃 議員・・・10分

1. 南会津町の震災対策の充実は
2. 南会津町の効果的な情報発信は

④ 湯田 剛正 議員・・・11分

1. 国道289号バイパスの交差点の街灯の設置は
2. 小学校教育に農業体験の授業を入れては
3. 町民農園を作っては
4. 悩める親と子の居場所は
5. 上町地区の旧まるゆ病院の再利用状況は

⑤ 渡部 裕太 議員・・・12分

1. 伊南地域における高齢者の交通手段の確保は
2. ふるさと納税について今後の展望は
3. 消防団の体制整備は

⑥ 酒井 幸司 議員・・・13分

1. 使用されていない町所有の建物等の現状と処遇は
2. ラジオ放送の難聴地域の解消は

⑦ 渡部 訓正 議員・・・14分

1. 祇園会館の廃止後の活用は
2. ㈱みなみあいづの経営健全化は

⑧ 湯田 哲 議員・・・15分

1. 町の魅力、住む人の魅力、文化、歴史などの情報発信力の強化は【質問事項のみ表示】
2. 自然の恵み「豊富な水」による企業誘致は
3. 本町観光振興に重要なリゾートイン台鞍の休止の再考は
4. DX時代で変化が求められる学校の姿は

【質問事項のみ表示】

⑨ 丸山 陽子 議員・・・16分

1. 全天候競技場への整備は
2. 災害・防災力の強化は

⑩ 高野 精一 議員・・・17分

1. 伊南地域の医療体制は
2. 道の駅の今後の方針は
3. 町長室に掲載写真の考えは

⑪ 川島 進 議員・・・18分

1. 国道352号中山峠の改良は

⑫ 星 和孝 議員・・・19分

1. 災害対策の現在地は
2. ㈱みなみあいづの現在地は
3. 結婚支援事業の現在地は【質問事項のみ表示】
4. 農業支援事業の現在地は【質問事項のみ表示】
5. 町財政の現在地は【質問事項のみ表示】

【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。

※一般質問は、スマートフォンなどで右のQRコード（町議会中継【YouTube】）を読み取りご覧ください。



南会津町議会中継
【YouTube】



もり しゅういち 議員 森 秀一

伊南小野木クリニック閉院に伴う対応は

町長⇓館岩・南郷地域へ通院無料送迎車を運行

問 町への閉院通告は。

町長 昨年10月です。

問 閉院に至った事情は。

町長 赤字が続いている状況で経営が厳しいのとこのことでした。

問 閉院回避の条件提示は。

町長 条件提示はありませんでした。

問 閉院を留める対応は。

町長 赤字が続く経営状況に

もかかわらず、経営努力で地域医療を守っていただきました。

医師自身も足に障がいを抱えて会津若松市から通所し診療にあたっていただきました。これ以上の負担は掛けられないと感じました。

問 伊南小野木クリニックへの支援は。

町長 診療所の土地・建物・

診療設備を無料で貸付し、通勤に係る費用の助成を行ってききました。

問 閉院を知ったときからの対応は。

町長 県の病院局、県医師会を

訪問し、情報収集と意見交換を行いました。

次に、南会津郡医師会長、南会津保健所長、南会津病院長と面談しました。

話し合いの中で、民間による医療の継続、医療施設の出張所としての継承、遠隔医療による診療継続、町の診療所開設という方法を確認しました。

問 医師確保の対応は。

町長 医師不足は課題であり

関係機関への要請を行うとともに、福島県医療継承支援事業「医療施設の情報登録して、開業希望医師募集を県医師会に協力していただき、進めていきます。

問 他の医療機関への通院手段は。

町長 南郷地域中谷クリニックと

館岩地域愛輝診療所へ通院するため、無料の送迎車両を令和6年4月1日から運行する準備を進めています。



閉院した伊南小野木クリニック



湯田 芳博 議員

圧雪車導入の答弁に
食い違いがあるが

町長↓総務委員会資料がなかった

問

昨年12月議会
定例会の答弁
は「外国製機種に限定
して導入を行なった事
実はないし、外国製機
種に替えてまでしなけ
ればならなかった作業
内容については該当が
ない」とされたが、令
和4年3月15日の総務
委員会における館岩総
合支所担当者からは
「現場の声を聞きなが
ら選考すれば外国製が
良いのでは」と「スキ

町長

指摘の総務
委員会の資
料がなく、出席した執
行部の聞き取りによれ
ば、「現場の意見を聞
きながら、外国産を含
めて機種選定し、契約
することを考えてい
る」とのことです。



圧雪車

町長

圧雪車を扱
う各社のカ
タログおよびホーム
ページで公開されてい
る資料により作成しま
した。

問

館岩総合支所
で作成され
た、入札のための「仕
様書」の技術的な作成
根拠は。

問

昨年12月議会
定例会の答弁
では、明確にならな
かった核心部分の指定
管理者「株式会社DM
Caizu」が施設の
増改築に投資する際、
当然、作成したであろ
う「資金回収計画」を
確認したと思うが、そ
の内容は。

町長

株式会社D
M Caizu
uから、自己資金によ
り増改築を行なうとい
う申し出があり、町の
資金調達ではないた
め、資金回収計画を確
認した経緯はありませ
ん。

町長↓回収計画を確認した経緯はない

投資回収に
対する資金
の計画の
確認は

その他の質問

- ・令和4年度定期監査報告から見えてくる
行政執行上の問題点と改善策は
- ・南会津地方環境衛生組合が行っている業務の
現状は、国が方針転換を図る環境衛生政策に
適合しているか



議員 晃 古川 かわふる あきら

南会津町の震災対策の充実は

町長⇓地域防災体制の強化に努めている

問

本町地域防災計画の被害想定は。

町長

県が実施した活断層調査にもとづき、本町で想定される震度のみ記載しています。会津盆地西縁断層帯地震では、震度5強です。

問

避難所運営マニュアル、ボランティアマニキュアル整備状況は。

町長

現時点で避難所運営マニュアルは整備していませんが、地域防災計画で避難所の運営・管理の事項を定めています。町社会福祉協議会がボランティアのマニキュアルを作成しています。

問

災害時相互応援協定の充実と、学生受け入れを協定に含める考えは。

町長

体制の強化に努めています。学生の受入支援は「特に要請のあった事項」に含まれると理解しています。

問

衛星携帯電話の常備、ドローンによる状況把握と物資搬送ができる体制は。

町長

衛星携帯電話の常備は考えていません。町ではドローン1機を配備し、状況把握を行う体制は整っています。ドローンによる物資搬送体制は、現時点では整っていません。

問

地域防災計画の「マイ避難」の取組は。

町長

各世帯が行うものであり、町は進捗状況把握していません。希望する地区には「地区防災計画」作成支援を行っているほか、「マイ避難」に関する取組を進めます。

問

AED空白の地区解消のため設置拡大を図る考えは。

町長

町内設置のAEDは、町把握分で90個です。今後、設置の拡大を図っていきたいと考えています。

町の効果的な情報発信は

町長⇓効果的なPRが求められる

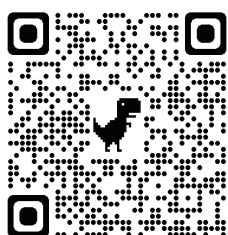
問

インバウンド観光客を誘致するため町が行っている工夫は。

町長

周遊する観光客のニーズを把握し、広域連携を図りながら国内の観光客を含めインバウンド対策に努めています。

マイ避難ノート 表紙



マイ避難ノート 閲覧QRコード

※「マイ避難」とは

一人ひとりの適切な避難行動のことです。命を守るために、自宅や職場などの災害危険性を理解し、災害が発生する前に安全な場所に速やかに避難する必要があります。避難を速やかに行うために「マイ避難」の計画をしておくことが大切です。



湯田 剛正 議員

国道289号バイパスの街路灯設置は

町長⇓町と関係機関で協議

問

警察署前交差点の街灯の設置は。

問

松下集会所交差点の街灯の設置は。

町長

県の道路管理者から

ら交差点部の照明は、交通上危険な箇所と道路利用者の安全・安心の確保のため設置していると聞いています。

町長

防犯対策として該当する場所であれば、今後地区からの要望で防犯灯設置補助制度を含めて町として対応したいと考えます。

小学校教育に農業体験の授業を

教育長⇓新たな授業時間を生み出すことは難しい

問

喜多方市と同様に5・6年生は稲作、1年生から4年生は野菜作りの体験授業を実施する考えは。

教育長

学習指導要領では教科書の標準時数が決められ、新たに農業体験の授業時間を生み出す事は難しいと考えています。

町民農園を作っては

町長⇓交流の場の農園開設は考えていない

問

休耕畑が増え続ける本町で、町民が明るく元気に作物を作る、交流の場としては。

町長

町民農園の開設ではなく、「自分の農地は自分で守る」といった個人間での農地貸し借りや、推進委員の助言指導による休耕地の解消と、増加防止にも努めます。

悩める親と子の居場所は

教育長⇓一歩踏み出すきっかけの場所の提供

問

現在の居場所はない。

問

今後、団体で居場所づくりの要望が出てきた時、町の協力は。

教育長

県教育委員会では田島中学校に、スペシャルサポートルームを設置。町では一般社団法人福島県若年者支援センターに業務委託し、福祉ホール隣の成年後見センターでユースプレイスインみなみあいづを開催しています。

教育長

具体的な要望があれば町として検討します。

旧まるゆ病院の再利用は

町長⇓活用方法を検討中

問

町として何に使うのか、目的は。

町長

利用は単体の活用ではなく、中心市街地やまちなか全体の活性化策を考えています。



わたなべ ゆうた 議員
渡部 裕太

伊南地域における高齢者の
交通手段の確保は

町長⇩関係者との協議を加速していく

問

公共交通手段
のない多々石
地区の足の確保は。

町長

交通空白地
の解消につ
いては、早期に対応す
べき極めて重要な課題
です。多々石地区に限
らず、伊南地域全域に
おける公共交通体系を
令和6年度中に構築す
るため、必要な準備を
整えるとともに、地域
住民や交通事業者との
協議を加速していきま
す。

問

伊南地域を担
える交通関係
会社がないのであれ
ば、町が代わりに担う
考えは。

町長

伊南地域の
公共交通を
町が担う場合は、交通
空白地などの移動手段
を確保するための自家
用有償旅客運送により
実施することになりま
す。そのような場合に
おいては、関係する交
通事業者と協議が必要
になります。協議が整
えば、地域公共交通会

ふるさと納税の今後の展望は

町長⇩返礼品を通して町の魅力発信と財源確保を

問

体験型の返礼
品を増やすこ
とで、税収と町への集
客の相乗効果を見込め
ると思うが町の考えは。

町長

体験型の返
礼品の需要
は高まってきていま
す。
体験型の返礼品は直
接的な効果ばかりでな
く、他の波及効果も期
待できることから、メ
ニューの掘り起こしや
事業者への働きかけを
強化し、体験型返礼品
の充実に努めていきま
す。

消防団の体制整備は

町長⇩地域防災力の低下を防ぐ組織体制とする

問

消防活動と業
務を両立しや
すい環境整備において
企業と町との協力が重
要であると思うが町の
考えは。

町長

消防団活
動におい
て、団員の勤務先の協
力はとても重要である
と考えています。
引き続き、消防団員
の確保、そして団員に
とって活動しやすい環
境の整備に向けて、関
係機関と協議していき
ます。

南会津町消防団組織概要

組 織	分団数	10	分団
	うち機能別分団数	0	分団
	方面対数	0	隊
	部数	46	部
団 員 数	班数	132	班
	条例定数	800	人
	実人数	694	人
	男性団員数	688	人
	女性団員数	6	人
	基本団員数	599	人
	大規模災害団員数	95	人
	その他の機能別団員数	0	人
職 業 構 成 別 団 員 数	国家公務員	1	人
	地方公務員	81	人
	都道府県職員	1	人
	市区町村等職員	80	人
	特殊法人等公務員に準ずる職員	48	人
	農協職員	28	人
	日本郵政グループ	13	人
	その他	551	人
ポ ン プ	普通消防ポンプ自動車	13	台
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台
	小型動力ポンプ付積載車	34	台
	小型動力ポンプ付積載車 (車両に積載していないもの)	0	台
	手引き動力ポンプ	0	台



さかい こうし 議員
酒井 幸司

使用されていない町所有建物の処遇は

町長↓令和2年に個別施設計画を策定

問

使用されていない町所有の建物の処遇について、放置、解体予定、協議中など、まとめたものはあるか。また、資料、情報の提供は。

町長

町が所有する公共施設に関して、総務省の要請に基づき平成29年3月に「公共施設等総合管理計画」を作成し、施設管理の基本方針や施設配置の適正化に向けた削減目標など

を掲げています。

内容については、当該計画に基づく個別施設計画を令和2年3月に策定し、令和8年までの期間において「継続」、「譲渡」、「除却」、「廃止」などの管理方針を一覧にまとめ、ホームページで公表しています。役割を終えた財産に関しては、希望する民間企業などへの貸付や譲渡などの相談対応も行っています。

南会津町令和2年3月発表
管理計画参照

方針	建物総数
継続	664
建替	37
統合	1
譲渡	5
除却	69
廃止	33
合計	809

町内公共施設の主な利用内容

建物名	利用内容
・旧針生小 ・旧檜沢中	継続して維持管理
・旧上郷小 ・旧伊南小	(旧伊南小跡地は令和6年度に公園として整備)
・旧南郷二小	
・会津高原ホテル	令和8年廃止予定
・会津高原リゾートイン	継続して維持管理
台鞍	(令和6年度以降営業休止)
・祇園会館	令和8年廃止予定

※南会津高等学校南郷校舎(現在県所有)跡地は、利活用委員会で検討が始まりました。



旧南郷第二小学校

問

今回の予算案にラジオ関係はないが、総務省の民放ラジオ難聴解消事業の助成を利用して電波状況の把握など、一部地区からでも進める考えは。

ラジオ放送難聴地域解消は

町長↓国、県へ粘り強く要望を継続

町長

総務省の「民放ラジオ難聴解消支援事業」の活用については、令和5年3月の議会定例会の一般質問において答弁しましたが、金山町と昭和村の事例で、総事業費が1億円以上、維持費も年間数百万円規模であると聞いています。本町では広い面積に集落が点在しており、これをカバーする中継局を建設維持していくには、極めて多額の経費が必要と予想され、財源確保に課題があります。予算は計上していませんが、会津地方の各市町村と連携を図りながら、引き続き、国、県への要望を粘り強く取り組んで行きます。



議員 訓正 くにまさ
渡部 わたなべ

祇園会館廃止後の活用は

町長↓現時点で議論はしていない

問

国道289号
田島バイパス

沿線にある施設の活用は、町振興上重要です。計画では、会館廃止は2年後となっていますが、廃止後どのようにするのか議論は進んでいません。

町長 会館は、懸案事項であった空調設備が昨年末に故障し修繕ができな

町長

いと判断され、今後の施設管理、運営について指定管理者と協議しています。

廃止後の活用は、町や町民にとって何が必要なのかという視点に立ち、多角的に検討します。

問

会館来館者に祇園祭の説明や観光案内を行っているが、廃止後の考えは。

町長

4つの屋台格納庫の活用や中心市街地活性化と併せて、現在、会館が担っている役割をどのように果たしていくのか、できるだけ速やかに、関係者と協議し検討します。

(株)みなみあいづの経営健全化は

町長↓経営改善計画を策定し健全化を図る

問

(株)みなみあいづの経営健全化に向け、経営改善計画とP D C A実行シートの策定と、四半期ごとのヒアリングの進捗状況は。

町長

P D C A 実行シートは、四半期ごとの目標値や具体的な行動計画を設定し、実績との乖離などについての分析や施設運営の課題、要望などのヒアリングを行いながら、進捗状況や経営状況の把握に努めています。

また、経営改善計画は、取締役をはじめ各施設の課長など意見交換を行い、助言・指導を行っています。

なお、経営改善計画は、令和6年度に提出があり次第、議会へ説明します。

※「P D C A」とは

P L A N (計画)、D O (実行)、C H E C K (評価)、A C T I O N (改善)の4つの過程を繰り返し、業務効率を改善する手法のこと。



湯田 哲 議員
ゆだ さとし

「豊富な水」による企業誘致は

町長 ↓ 水道を前面にしたトップセールスは考えていない

問

12月議会の質問で、針生の

水1日平均約500トンを塩江までの生活用水で使っても170トンの余剰水があると答弁を受けました。水はジュースやお酒など多くの製品の材料であり、冷却や洗浄などにも使われています。それらの会社へ企業誘致とし「水を自由に使える町、安価で水が利用できる町」でトップセールスする考えは。

町長

本町水道料金は近隣町

村と比較し「安価」とは言えず、開栓の届け出と同時に料金をお支払いしていただくもので、「自由に使える」という表現は当たりません。井戸水を自己水源として町内企業もあり、水道が企業誘致につながると思います。水道を前面にしたトップセールスは考えていません。

リゾートイン台鞍の休止再考は

町長 ↓ 高額の修繕箇所が多く営業は休止する

問

リゾートイン台鞍がこの3月で営業を休止する。ホテルに宿泊し、

だいくらスキー場利用のお客様やリフトなどスキー場関連事業全てに大きな損害です。特にスキー教室の子供たちは大きなリピーターで、長い時間軸、様々な視点からホテル休止を再考すべきだと思います。今後、この施設の利活用の計画は。

町長

「株式会社みなみあい

づ」とはヒアリングを重ね、営業について模索してきましたが、何年もマイナス決算が続き、高額な修繕が必要な箇所が多数あり今後の集客の見通しが厳しく、営業休止の協議書が提出され休止することになりました。今後、活用したい事業者がいる場合、有償又は無償で貸与することは可能ですが、町が主体的に修繕する計画はありません。



リゾートイン台鞍

その他の質問

- ・町の魅力、住む人の魅力、文化、歴史などの情報発信力の強化は
- ・DX時代で変化が求められる学校の姿は



議長 丸山 陽子 議員

全天候競技場への整備は

町長⇩施設整備計画を検討していく

問

びわのかげ多
目的競技場を
全天候競技場に整備し
ては。

町長

競技場改修
にかかる経
費が多額になることか
ら、国の補助金や※起
債の活用、事業の平準
化などにより、財源の
確保について調整しな
がら、びわのかげ公園
内の施設整備計画につ
いて検討していきま
す。

※「起債」とは

国、地方公共団体な
どが債権を発行した
り、出資を募集した
りすること。

災害・防災力の強化は

町長⇩防災計画を修正していく

問

「令和6年能
登半島地震」
の発生災害を受けて、
改めて本町の災害への
備えについて伺います。
土砂崩れが発生し孤
立する地域は。

町長

災害の種
類、規模な
どにより異なるため把
握できないが、これま
でに町が経験した災害
では、平成23年の新潟・
福島豪雨時に伊南地域
の5地区、平成27年の
関東・東北豪雨時に館
岩地域の26地区が孤立
しました。

問

道路開通の計
画策定や事業
者との協定状況は。

町長

開通計画は
策定してい
ません。重機など保有
する建設業者や消防団
と要請体制を整えてい
ます。

問

冬季災害時の
低体温症対策
は。

町長

寒さ対策
が計画さ
れています。具体的
な対策方法は明示して
いません。
今後は、県の地域防
災計画にあわせ、町の
防災計画を修正してい
きます。

問

冬季災害に備
えての避難訓
練実施の考えは。

町長

必要性を認
識していま
すので、実施に向けて
調整していきます。

問

女性の視点で
の災害対応も
必要です。運営責任者
として女性を参画させ
る考えは。

町長

避難所生活
では、女性
の視点が重要であると
認識しています。
責任者の負担やスト
レスを考慮しながら、
検討していきます。

問

備蓄品の消費
期限、賞味期
限の対応は。

町長

一定の量を
消費し、補
充するローリングス
トックの考え方に基づ
き、備蓄をしています。
賞味期限が近い備蓄品
については、防災イベ
ントなどの参加者に配
布しています。

問

停電や断水時
でも衛生的に
使用できる「トイレト
ラック」配備の考えは。

町長

購入費用や
維持コスト
が高額になることから
現時点では検討してい
ません。



たかの せいいち 議員
高野 精一

伊南地域の医療体制は

町長↓近隣医療機関へ無料送迎運行を行う

問

伊南地域の医療体制が崩壊するのではないか。診療所が3月末で終了する話を聞いたが町の対応は。

町長

従来どおり地域医療体制の確保について県保健福祉部、病院局、県医師会、南会津郡医師会、南会津病院、南会津保健所などの支援を受け、その道筋を探っています。

道の駅の今後の方針は

町長↓現時点で拡張する予定はない

問

全国では、それぞれ特徴や機能を持った道の駅が数多くできています。現在の敷地を拡張する考えは。

町長

本町から日光市に至る栃木西部・会津南道路の地域高規格道路としての整備構想があります。正式なルートは確定していませんが、整備計画に合わせて拡張の必要性を判断すべきと考えます。現時点で拡張する予定はありません。

歴代町長の写真を掲額する考えは

町長↓顔写真を掲額すべきと感じている

問

町長室を訪ねると、歴代町長の写真がなく寂しく感じます。町として掲額する考えは。

町長

在任期間を明示しつつ写真を掲額すべきと感じています。ご本人の意向を確認して対応します。



道の駅たじま



かわしま すすむ 議員
川島 進 議員

国道352号中山峠の改良は

町長↓改良工事期成同盟会で関係機関に要望

問 現在までの進捗状況は。

町長

国道352号中山峠の改良については、平成19年度から事業に着手し、平成27年12月に中山トンネル、平成28年8月に銀竜橋、平成30年12月に金龍橋の供用を開始し、現在、改良工事が進められているナナシ沢に架かる橋梁の進捗状況は福島県に確認したところ、昨年

問

町が考える改良の重要性は。

町長

中山峠を含む国道352号は、福島県側から尾瀬国立公園に通ずる唯一の国道であり、さらには、会津地区の総合病院への緊急搬送ルートとしても重要な役割を担っています。

また、地域住民にとっては、他地域へのアクセス道路となっており、住民の日常生活に欠かせない生活路線でもあることから、地域経済と住民生活の両面で必要不可欠な道路であると認識しています。

本町と檜枝岐村で構成する国道352号改良工事期成同盟会においても、通行に不便な箇所への解消に向けた要望活動を行っていきま

町長 福島県によるとナナシ沢に架かる橋梁の今後の計画は下部工1基と上部工を実施し、橋梁と道路との取り付け部分の改良工事を実施する計画であると聞いています。

問

今後の改良計画は。

町長

町長 福島県ではナナシ沢に架かる橋梁工事は大規模であり、来年度から本格的な工事に着手するが、完成予定時期についてはまだ示すことができない状況とのことです。

問

完成までの年次計画は。

町長



中山峠ナナシ沢のヘアピンカーブ



中山峠の金龍橋付近



議員 星 和孝
ほし かずたか

災害対策の現在地は

町長↓市町村や民間企業と緊急時の共有を実施

問

防災備品の各地区の配備は。

町長

備蓄品については、御蔵入交流館をはじめとした基幹避難所などに配置しており、開所された際に避難者へ配布することを想定しています。

問

道路などの交通手段が寸断された場合のシミュレートは。

町長

シミュレートは行なっていない。交通手段が寸断された場合には、関係機関と連携して早期復旧に努めます。

問

高齢者や幼児など老若男女別および障がい者への備蓄品の対応は。

町長

十分な備蓄はできていません。今後、流動食やミルクなどについても、備蓄を進めていきます。

問

災害時の連携および連絡網の周知は。

町長

行政区長など電話での連絡体制を整えています。

(株)みなみあいづの現在地は

町長↓適正に管理されているものと認識

問

「リゾートイン台鞍」の閉館理由は。

町長

何年もメンテナンスが必要で、高額な修繕が必要で、立地条件・アクセス・設備などから今後の集客の見通しが厳しいことが理由です。

問

閉館後の施設はどの様にするのか。

町長

現時点で具体的にどうするかは未定であり、当面の間は現状のまま維持する予定です。

問

町が100%出資しているが、今までに行なった支援の総額と使途明細を把握しているのか。

町長

支援の総額は4億3千万円であり、その内訳は雇用の確保および継続的な運営を支援するため、各施設の人件費や運営費に充てられたと報告を受けています。

その他の質問

- ・結婚支援事業の現在地は
- ・農業支援事業の現在地は
- ・町財政の現在地は

行政視察研修の調査報告

令和6年1月18日

磐梯町議会DXの取り組みに関する調査 福島県耶麻郡磐梯町議会を視察

【議会運営委員会】

議会運営委員会では、令和6年1月18日（木）午後1時から磐梯町議会の視察を行いました。

◆調査概要

磐梯町議会は令和元年10月から、議会デジタル化の取り組みを進めました。

議員全員にタブレットを貸与し、オンラインの委員会開催に取り組みました。

議員個々に「ITリテラシー」にギャップがあり、足並みをそろえることに期間を要したが、現在に至るまでの紆余曲折、DX化における問題点など生の声が聞けたことは有意義でした。

デジタル化を進めるためにデジタル機器や、情報処理などへの抵抗を少なくすることが重要と感じました。



磐梯町議会の概要説明

議会中にタブレットで、知りたい・得たい情報を直ちに検索できることに驚き、また過年度の事業実績など、議会中にキーワード入力ですぐに情報が得ることが出来、議員と職員の議論が噛み合い、理解度が上がると考えます。

また、会議の効率化にも大きく寄与することから、ICT導入は必須と考えます。

磐梯町は令和5年9

月定例議会から議案書をペーパーレス化（決算書は紙ベース）しています。

本町議会も、DXの取り組みは会議の効率化に大きく貢献できることから推進すべきと考えます。

※「ITリテラシー」

情報通信ネットワークなど、情報通信技術の扱いに関する理解や操作して活用する能力。

◎参加委員

委員長	楠	正次
副委員長	古川	晃
委員	丸山	陽子
	高野	精一
	森	秀一
	湯田	哲



磐梯町役場 議場にて

総務委員会活動報告

令和6年2月2日

指定管理施設「花木の宿」（南会津町大桃）現地調査

総務委員会では、令和6年2月2日（金）午後1時30分から指定管理施設「花木の宿」（南会津町大桃）の現地調査を行いました。

◆調査の目的

指定管理施設「花木の宿」が増改築され、令和5年6月1日にグランドオープンしました。増改築後の取り組みや運営状況について調査し、今後の商工観光の振興に向けて考える機会とします。

◆視察研修内容

増改築後の利用状況については、利用者数は減少しているものの、一人当たりの単価が高くなった事により売り上げが伸びています。

今後、離れの稼働率向上と本館をメゾネットタイプに改装を検討し、一人当たりの単価の向上に向け料金設定も検討中です。（日光市、新潟県、会津地方の連携を計画中）

◆所見

宿泊者一人当たりの単価が高くなったものの利用者の声は良好で、収益もアップしています。「花木の宿」



露天風呂

の富裕層向けの戦略は、好調であると感じます。

特に、露天風呂の湯量を調節できる工夫やアメニティの充実など、利用者が満足できる環境が整っていると感じます。

今後、リピーターが増えていくことが予想できます。

◎参加委員

委員長	丸山	陽子
副委員長	芳賀	正義
委員	渡部	裕太
	楠	正次
	山内	政



現地調査の様子

令和6年2月26日（議場にて）

南会津町議会議員研修会開催

地方自治体が抱える課題改善へ向けての他市町村の取り組み例と、議会力向上へ向けた方策を学んだ。

講師 牧瀬 稔

関東学院大学法学部地域創生学科教授



牧瀬 稔 教授

演題 1部 地方創生を成功させる視点
2部 議会改革の視点と展望



研修会の様子

伊南小野木クリニック閉院に伴う 関係機関への要望活動

伊南地域唯一の医療機関として、身近で高齢者の頼みの綱であった「伊南小野木クリニック」が3月31日をもって閉院しました。

地域住民にとって今回の閉院による驚きと衝撃は計り知れないものがあり、3月定例議会の一般質問においても複数の議員がこのことについて質しています。これに対し町は、当面の間、小野木クリニックの受診者を南郷地域の「なかやクリニック」、館岩地域の「愛輝診療所」へ無料送迎する体制を整えたと答弁しています。

町と議会は、伊南地域の医療継続に向けて県病院局、県医師会、県保健福祉部地域医療

課に説明と今後の医師確保について要望活動を行いました。



県医師会



県病院局

議会を傍聴してみませんか

議場ではどんな発言があるのか
どんな町づくりを考えているのか直接聞くことができます

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。
本庁3階の議場傍聴席入り口で氏名と住所を書くだけです。
- 会議の様子は、You Tube でもご覧いただけます。
※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】



今回定例会中の
傍聴者は30名でした

【発行責任者】

南会津町議会議長 山内 政

【編集】議会広報委員会

委員 長	室井 英雄
副委員 長	渡部 裕太
委員	酒井 幸司
	芳賀 正義
	古川 晃進
	川島

は ば た け ! 南会津の子どもたち



おおたけ りょうじ
大竹 涼士くん

結成から二十三年を迎えた 台鞍HUUEレーシング

台鞍HUUEは今年でチーム結成23年。HUUEは「針生・ウキウキ・every body」の略です。だいくらスキー場がある針生の頭文字をとったスキーを愛する子どもたちと親、コーチ陣の和気あいあい、笑顔あふれるチームです。

大会では今年も子どもたちのすばらしい活躍が光りました。台鞍HUUEとはどんなチームなのか。小学4年生の大竹涼士くんとコーチの湯田航大さんに聞きました。

Q スキーの魅力は何ですか。

大竹くん スキーは冬にしかできない最高のスポーツです。

Q スキーをやってきてよかったことは。

大竹くん たくさんのコーチと友だちと、最高の仲間と出会えたことです。

Q 将来の夢は。

大竹くん

田島にある仕事に就職して、台鞍HUUEレーシングのコーチになりたいです。

Q チームの雰囲気は。

大竹くん

スキーは個人競技ですが、チーム一丸となつて続けられるからいいと思います。とても楽しいチームです。

Q これからの目標は。

大竹くん

支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、来シーズにジュニアオリンピック予選会があるのので、いい順位をとってジュニアオリンピックに出場できるように頑張りたいです。

Q チームの宣伝をどうぞ。

大竹くん

チームの選手が少なくなっているので、スキーをやりたいと思つた人は、HUUEレーシングに入ってもらえとうれしいです。

Q コーチにお聞きしました。どんなチームですか。

湯田コーチ

保護者もコーチも子どもたちに負けないくらいスキーが好きで夢中になっています。一つの目標に向かって一丸となり頑張れるチームで、いろんな気持ちを分かち合えるいい雰囲気のチームです。



ゆた こうだい
湯田 航大コーチ

Q 心がけていることは。

湯田コーチ

自分が選手だった時のコーチが、きついろレーシングと一緒に頑張ってくれました。寄り添うような導き方にあこがれました。子どもと一緒に努力を重ね、一緒に挑戦するようになりたいと思います。

Q 町民の皆様へPRをどうぞ！

湯田コーチ

「スキーがしたい」と思ったらぜひ台鞍HUUEレーシングへ!! 春夏秋冬は陸上トレーニングや登山を行い、冬に向け年間を通して活動しています。南会津の自然の中、みんなで取り組む楽しさに気づいてもらえると思います。



台鞍HUUEレーシングチーム 子ども、保護者、コーチ全員集合!

写真 ©2024 台鞍HUUEレーシング

【発行】福島県南会津町議会

【編集】議会広報委員会

【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1 TEL: 0241-62-6310 FAX: 0241-62-1288

【ホームページ】<https://www.town.minamiaizu.lg.jp/official/choseijoho/minamiaizumachigikai/index.html>